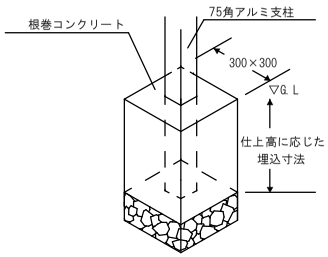
モダンバンブー　施工の留意点

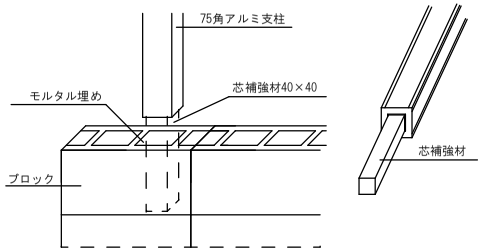
■アルミ支柱の設置方法

A 柱埋込タイプ ・支柱根巻きコンクリート仕様



①支柱用の穴を掘り深さを決め栗石を入れます。
②竹垣の本体が完成した後、支柱の垂直を確認し、
コンクリート等で根巻き工事を施します。

B ブロック埋込タイプ ・芯補強材仕様

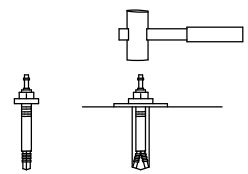


①事前にブロックの表面が水平となるように、
表面の処理を行います。
②芯補強材をブロックの穴に入れ、垂直を確認し
モルタルで埋めます。
③垂直を確認後、アルミ支柱を入れ固定します。

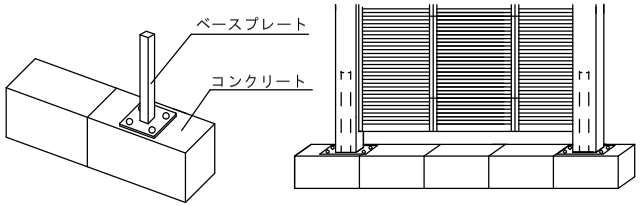
C ベースプレートタイプ（特別仕様）

●アンカーボルトタイプ

オールアンカーの固定方法

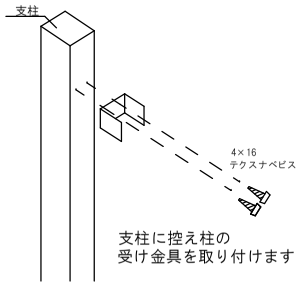


※オールアンカーは、8．5mmのコンクリートキリで穴を
あけ、座金付ナットをかけて穴に差し込み、ハンマーで
ピンをたたいた後、スパナで締めます。

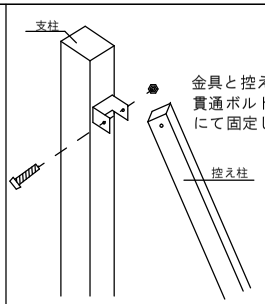


①ベースプレートを固定するコンクリート面は
表面が水平となるように表面の処理を行います
②ベースプレートをアンカーボルトで固定します
③垂直を確認した後、アルミ支柱を入れ固定します

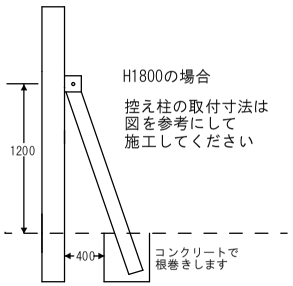
■控え柱（50角）の取付方法（風当りの強い場合）



支柱に控え柱の
受け金具を取り付けます



金具と控え柱は
貫通ボルトφ6×65
にて固定します

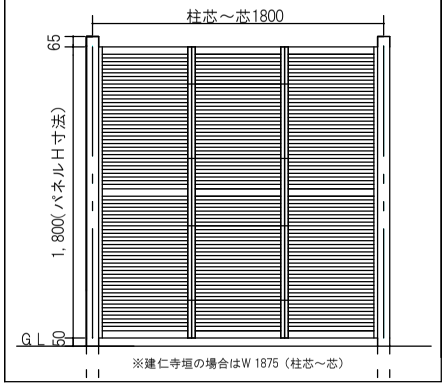


H1800の場合

控え柱の取付寸法は
図を参考にして
施工してください

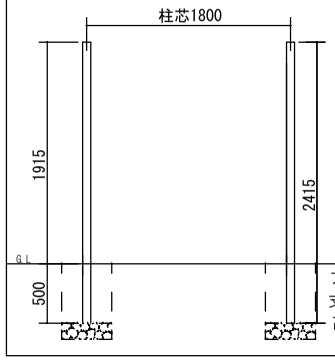
■Ｔ型チャンネル+ポイント金具工法　施工手順

基本寸法図



※建仁寺垣の場合はW 1875（柱芯～芯）

1 アルミ支柱の設置

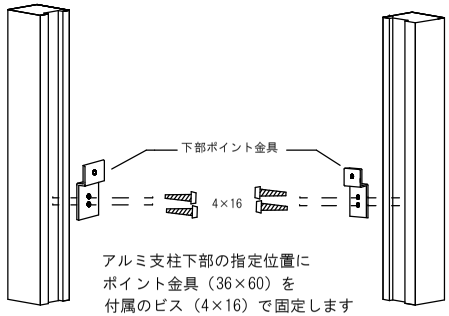


基本根入り深さ

パネル	H=2400	GL-600
	H=2000	GL-550
	H=1800	GL-500
	H=1500	GL-400
	H=1200	GL-300
	H=900	GL-300
	H=600	GL-250

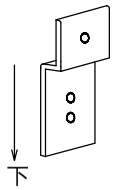
アルミ支柱を建て、
支柱下部根入りの深さを合わせ、
高さ･垂直を確認します

2 下部ポイント金具の取付

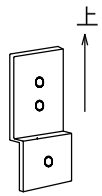


アルミ支柱下部の指定位置に
ポイント金具（36×60）を
付属のビス（4×16）で固定します

下部ポイント金具の方向



上部ポイント金具の方向

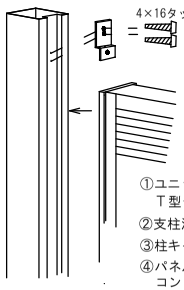


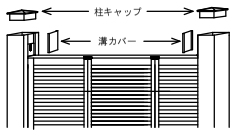
下部ポイント金具とは
向きが逆になります

3 ユニットパネルの取付

柱上部よりユニットパネルを
スライドさせ、下部ポイント
金具に引っ掛けます

4 上部ポイント金具・支柱溝カバーの取付





①ユニットパネルをスライドさせた後、上部ポイント金具を
Ｔ型チャンネルに入れアルミ支柱と付属のビス（4×16）で固定します
②支柱溝カバーをユニットパネル天端までスライドさせます
③柱キャップを、アルミ支柱に取付ます
④パネルユニットの取付完了後、再度アルミ支柱の傾きを確認し、
コンクリート等で根巻きを施します